

令和5年度 第2回 南部高等学校 学校運営協議会 議事録

- 日 時 令和5年9月4日(月) 10時00分～
- 場 所 和歌山県立南部高等学校 応接室
- 参加者 畑崎委員(委員長)・島田委員(副委員長)・井戸委員・崎山委員
瀧川委員・周家委員・南委員・里村委員・木田委員・内川委員
職員2名 教頭2名 以上14名

議 題

1 開 会

委員長より「この学校運営協議会は、南部高校のためにそれぞれが良いと思うことを話し合える場です。皆さんが思ったことを何でもはっきりと言える場にしたいと思いますので活発な意見をお願いします。」という挨拶により第2回の学校運営協議会が始まりました。

2 現状報告

校長より、4月以降での全国規模の大会に出場した生徒の紹介や南部高校は地域とともにある学校なので、委員の皆さんの協力をお願いします。と現状報告がありました。

3 各部会(域学連携部会・プロモーション部会)

4 各部会より

<域学連携部会> 部会長：瀧川委員

小学校・中学校・高等学校・地区+消防団での避難訓練ができないかを検討していきたい。災害弱者についての対応を学んだり、救援物資が届くまでの知恵を学ぶ機会として活用できないか。避難所のパーティションの組み立ての練習ができないか。

参加規模や内容について、全てを一気に実施する事は難しいだろうが、毎年1つつつでも出来ることをやっていきたい。

<プロモーション部会> 部会長：島田委員

6月28日に世界農業遺産のPRイベントを、南高梅の名前の由来にもなっているという縁で本校実習棟にて開催をした。外部からの参加者や地域の農業従事者に本校をPRする機会となった。また、各委員が仕事等で「みなべ町」や「南高梅」に関する話が出た際には積極的に本校を絡めて話をするよう意識してもらっている。

また、中学生へのPRができるような機会があれば職員が出向き本校の紹介をおこなっている。引き続きメディア等にも声をかけながら広く学校を知ってもらえるよう活動を行っていく。

5 評価部会より

・本年度の学校評価の質問事項について

学校が必要とする調査の目的を明確にしたうえで各委員から意見を聞く。

現時点の内容を整理後にWebを活用し委員からの意見を集める。

6 今後の会議等日程について

第3回 令和5年11月24日(金) 第4回 令和6年 2月16日(金)

7 閉 会